



TITLE:

11.柔軟性一次元結晶(筋肉)の構造特性(九州大学理学部物理学科,修士論文題目・アブストラクト(1987年度)その2)

AUTHOR(S):

下森, 英一

CITATION:

下森, 英一. 11.柔軟性一次元結晶(筋肉)の構造特性(九州大学理学部物理学科,修士論文題目・アブストラクト(1987年度)その2). 物性研究 1988, 50(6): 1127-1127

ISSUE DATE:

1988-09-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/93267>

RIGHT:

11. 柔軟性一次元結晶（筋肉）の構造特性

下 森 英 一

各種の柔軟性一次元結晶の持つマクロ及びミクロな長距離秩序の構造特性を調べるためには、マクロな長周期性（ $\sim \mu\text{m}$ ）とミクロな長周期性（ $5 \sim 500 \text{ \AA}$ ）の相関を研究することが必要であり、これらの研究にはそれぞれレーザ光及びX線回折が有効な手段である。

本研究の目的は、外部作用（直流的・交流的張力、生理学的反応）下に於ける平衡・非平衡構造変化をレーザ回折及びX線回折を用いて調べるためのレーザ及びX線同時回折装置の試作である。

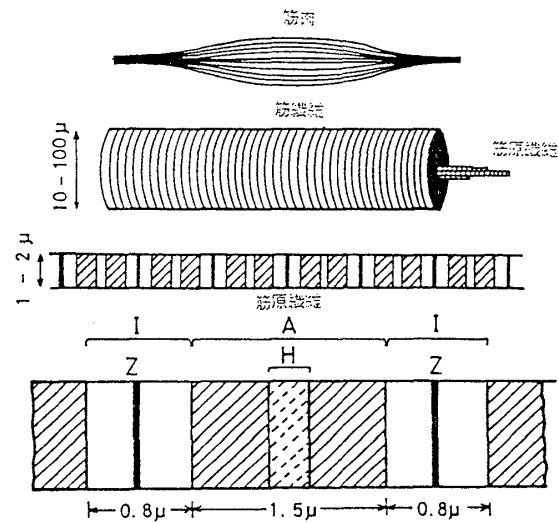


図1

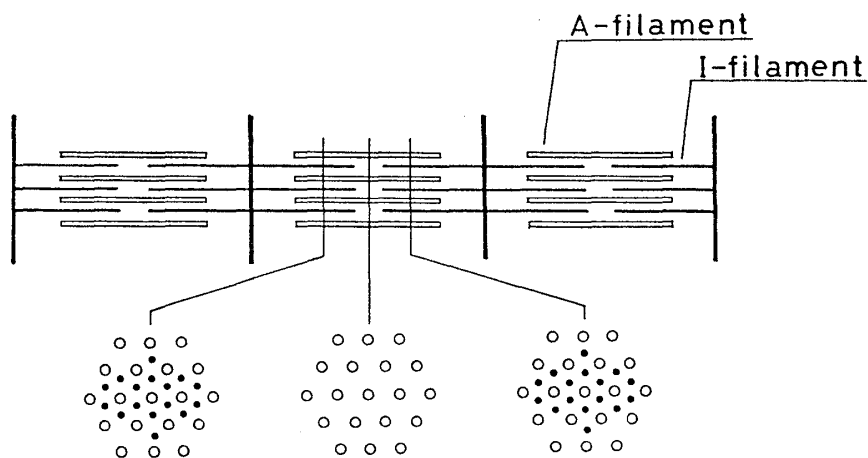


図2